

愛知県と連携協定締結



大村秀章愛知県知事と中村伊知哉 iU 学長

iU（情報経営イノベーション専門職大学、東京都墨田区、学長：中村伊知哉、<https://www.i-u.ac.jp/>）は、愛知県（愛知県名古屋市 知事 大村秀章、<https://www.pref.aichi.jp/>）とスタートアップ・エコシステム形成に関する連携協定を締結し、2025 年 5 月 27 日連携協定調印式を愛知県庁（公館）にて執り行いました。

■ 背景・目的

愛知県は 2018 年策定の「Aichi(アイチ)-Startup(スタートアップ)戦略」に基づき、「STATION(ステーション) Ai(エーアイ)プロジェクト」を推進しています。

このプロジェクトでは、昨年 10 月 31 日にグランドオープンしたスタートアップ支援拠点「STATION Ai」を中核として、スタートアップの創出・展開・育成・誘致を推進し、独自のスタートアップ・エコシステムの形成を促進しています。

両者は、スタートアップの創出、育成や事業会社の成長に係る分野において互いに協力することで、イノベーションを起こし、日本における革新的な技術やサービスを伴った産業の創出や成長と、そのような産業形成に相応しい人材の育成に寄与することを目的としています。

■ 具体的な取り組み

1. スタートアップ創出・育成や、事業会社の新規事業開発を推進
- 2.アントレプレナーシップ教育の推進
3. その他イノベーションの創出に寄与する事項について協力

■ 愛知県庁からのメッセージ

愛知県は、連携協定を通じて情報経営イノベーション専門職大学の起業教育の知見と本県の産業基盤やイノベーション資源を掛け合わせることで、STATION Ai を中心としたスタートアップ支援をさらに強化してまいります。本協定が、次代を担う人材の育成と、世界に通用するイノベーションの創出に向けた大きな一歩となることを期待しております。今後の実践的かつ未来志向の連携の展開を楽しみにしています。

■ 中村伊知哉学長からのメッセージ

6 年前、大村知事に Station Ai の構想を聞いたときには、スケールの大きさに驚いたが、それ以上の内実をもってスタートしたことに感動している。施設だけでなく、人・企業・大学が参加して研究プロジェクトが走り、ハードもソフトも充実している点にうらやましさを覚える。iU もさまざまなイノベーションを生むべく、産学官プロジェクトの旗を掲げ、プロジェクトのデパートになりたい。既に Station Ai とご一緒できる活動の芽生えもある。また、愛知県-Station Ai のかたに iU のキャンパスや iU のもつソフトのネットワークをご活用いただき、ともに発展できればよいと考える。

<大学概要>

■大学・学部学科名

- ・大学名：「情報経営イノベーション専門職大学」 ※愛称「iU（あいゆう）」
- ・学部名：情報経営イノベーション学部 情報経営イノベーション学科

起業率全国1位、増加率2年連続1位、在学中に学生が起業に挑戦する大学。ビジネス・ICT・グローバルな視点について学び、新しい時代を創る人材を育成。さらに必修科目として約4か月間のインターンシップも経験し、将来の起業や就職を見据えたキャリアビジョンの具現化につなげている。

iUホームページ：<https://www.i-u.ac.jp/>

■学長



京都大学研究員、東京大学研究員、デジタル政策財団理事長、CIP協議会理事長、国際公共経済学会会長、日本eスポーツ連合特別顧問、理化学研究所コーディネーターなどを兼務。

1984年、ロックバンド「少年ナイフ」のディレクターを経て郵政省入省。MITメディアラボ客員教授、スタンフォード日本センター研究所長、慶應義塾大学教授を経て、2020年4月よりiU学長。

内閣官房、内閣府、総務省、文部科学省、経済産業省などの参与・委員を歴任。

著書に『新版 超ヒマ社会をつくる—アフターコロナはネコの時代—』（ヨシモトブックス）、『コンテンツと国家戦略』（角川EPUB選書）など多数。

1961年生まれ。京都大学経済学部卒、大阪大学博士課程単位取得退学。博士（政策・メディア）。

情報と経営でイノベーションを起こす人材を育成する、デジタルとビジネスの国際大学。

AI、ソーシャル、Web3、eスポーツ、デザイン思考、メディア、VR/AR、マーケティング、オタク、メタバース、セキュリティ……。

プロジェクト授業、4ヶ月インターン、そして恐らく世界初の「全員起業」。

全員が起業に成功すれば就職率がゼロになるので、目標就職率ゼロ。起業数45以上、起業増加率日本一。

だが多くは失敗する。失敗から学ぶ「失敗大学」。コンピテンシー：行動偏差値がトップ級。結果、2期生の就職率99.1%。

連携企業700社以上、客員教員1,000人以上。学生より教授のほうが多い、プロのコミュニティの中で学ぶ大学。

研究所「B Lab」をベースとして地域DX、超校歌、超人スポーツ、ニューロダイバーシティ等100以上のプロジェクトが走っている。

2025年度には、eスポーツの学習・活動・インターン・起業を行う正課「eスポーツ」も設ける。

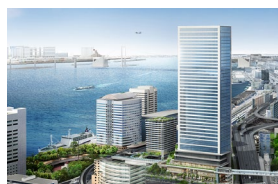
入学式、卒業式などイベントは学生が企画・運営。自分でつくる大学。デジタル1st。日本初のPC・ネットあり入試を導入。

理念は「変化を楽しみ、自ら学び、革新を創造する」。

それ、おもしろい？ それ、あたらしい？

■所在地

- ・墨田キャンパス：東京都墨田区文花1-18-13
- ・サテライトオフィス：東京都港区海岸1-7-1 東京ポートシティ竹芝 オフィスタワー8階



左：墨田キャンパス
右：サテライトオフィス

- ・学生数：698名
- ・基幹教員数：30名

■教育理念

「変化を楽しみ、自ら学び、革新を創造する。」

■学びの特色

「ICT」「ビジネス」「グローバル」この3つが学びの柱

①組織管理やマーケティング、会計・財務などを学ぶ【ビジネス】

ビジネスの仕組みを理解し、マーケティング、マネジメント、財務、法務などの専門知識を学習

さらに、必修科目「イノベーションプロジェクト」を通じて、課題発見からビジネスプランの立案までを繰り返し学ぶことで、実践力を身に付ける

②アプリ設計・開発、データサイエンスなどの技術を修得する【ICT】

急速に進化する世界で自身のアイデアを形にし、世界へ発信する力となるデジタル技術を身に付ける

プログラミングやデータ処理、ネットワークといった基礎技術から、AI、データサイエンスなどの最新領域をカバーするカリキュラムを展開

③国際感覚や語学力を自分のものにする【グローバル】

卒業後に現場で生きるビジネス英語を中心に、異文化理解、国際情報やグローバルビジネスを学び、ボーダーレスな共創・活躍を実現するための多角的な国際感覚を養い、英語でのビジネスピッチが行えるまでを学び、実社会で活躍できる人材を育成

現場で学び、起業で挑む。600時間の実習×全員起業プログラム

・臨地実務実習とプロジェクト実践演習：1人600時間の臨地実務実習、実在するサービスの事業展開やリアルな社会課題の解決などに取り組むプロジェクト実践演習を実施

・全員起業：全員が在学中に起業に挑戦。必修科目「イノベーションプロジェクト」を通じてリアルなビジネスの立ち上げを経験し、社会で即戦力となる力を育成。希望者には事業化支援・資金提供・登記サポートも完備。

■育成人材像

・ICTを活用する様々な業界・団体において課題を解決し、新たな商品・サービスやビジネスを生み出すことのできる人材

・ICTを活用し新たな商品・サービスやビジネスを生み出すことで、国際社会と地域社会の産業発展に貢献する起業家

【本リリースに関するお問い合わせ先】

iU 情報経営イノベーション専門職大学 TEL : 03-5655-1555 E-mail : info@i-u.ac.jp